

①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興
目的	○幼保小中高が連携を図りながら、発達段階に応じたきめ細かな教育を推進することにより、児童生徒が、心身の健康と学力を身につけ、社会に能動的に関わる態度や貢献する心を持つよう育みます。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
小学校6年生で算数の勉強は好きだとする児童の割合	目標値		60.0	65.0	70.0	70.0	%	平日に家や図書館で30分以上読書をする児童生徒の割合 小学生（6年生）	目標値		36.0	39.0	42.0	45.0	%	
	取組目標値								取組目標値							
	実績値	57.7	59.7						実績値	34.1	31.4					
	達成率	-	99.5	-	-				達成率	-	87.3	-	-			
平日に家や図書館で30分以上読書をする児童生徒の割合 中学生（3年生）	目標値		32.0	33.0	34.0	35.0	%	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を示す生徒の割合（中学校3年生）	目標値		59.0	61.0	63.0	65.0	%	
	取組目標値								取組目標値							
	実績値	31.2	26.8						実績値	58.7	70.5					
	達成率	-	83.8	-	-				達成率	-	119.5	-	-			
定性目標	平成28年度～平成31年度															
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）																

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点での施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校8校を算数授業改善推進校に指定し授業改善に取り組んでおり、授業リーダーによる公開授業を推進校及び他校教員の研修の場としている。</li> <li>全く読書をしていない児童生徒の割合は全国と比べて低く、30分以上読書をする児童生徒の割合は全国平均値以下。</li> <li>地域や社会で起こっている問題等に関心を示す中学校3年生の割合は、70.5%で全国平均値より高い。</li> <li>体力値は、小学校では男女ともに筋力、柔軟性以外は全国平均より高い。中学校では男女とも全国平均より低いが、女子は改善傾向が見られる。</li> <li>公立小・中学校の不登校児童生徒数は、不登校傾向児童生徒数とともに増加傾向。学年が上がるにつれ、欠席が長期化。</li> <li>特別な支援を必要とする児童生徒等に対する「個別的教育支援計画」の作成率は76.0%で、平成27年度と比べ向上。特別支援学校がセンターの機能として実施している他学校等への助言・研修等の件数は2,590件で、平成27年度と比べほぼ横ばい。</li> <li>県立学校建物及び非構造部材のうち一定規模の吊り天井等の耐震対策は完了した。</li> <li>私立学校は一定水準以上の教育内容が維持されているが、少子化の影響等から学校経営は厳しい状況にある。</li> </ul>
--	---

④総合的な評価

評価時点での総合的な評価 A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいる(見直す点がある) C:あまり順調に進んでいない	判断	その理由
	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数学級編制は、平成28年度から全学年での実施となり、きめ細かな教育の充実につながった。</li> <li>新学習指導要領における新たな「学力観」の共通認識は進んでいるが、学力育成へ向けた更なる取組が必要である。</li> <li>地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を示す生徒の割合が増加し、目標値も大きく上回り、今後も小・中・高校と地域が連携し、地域の課題解決に向けた学習の推進などにより、その割合を更に高めていく必要がある。</li> <li>読書習慣の定着に向け、学校・地域などが連携した子ども読書活動への取組が必要である。</li> <li>不登校・問題行動に対応する相談員の配置や、特別な支援を必要とする子どもたちへの特別支援学校のセンター的機能活用による支援、楽しみながら運動に取り組める体育授業の改善など、発達段階に応じたきめ細かな取組により、子どもたちの豊かな心が育ち、主体的な学習態度や思考力・判断力・表現力が身につくこととなる。</li> </ul>

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況(予測) A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由(④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載)
	B	
(2)施策の目的達成に向けての課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の質の向上を図るため、新たな学力観に基づく「主体的・対話的で深い学び」の実現や、教員の多忙・多忙感を解消するための環境整備が必要である。</li> <li>社会に能動的に関わる態度や貢献する心を育むため、高校と地元の小・中学校との連携を一層深める必要がある。</li> <li>読書の効能について保護者や教職員そして児童生徒への周知がさらに必要である。</li> <li>読書習慣の定着は就学前から行うことが有効であり、未就学児を持つ保護者(祖父母等を含む)等に対して、絵本の読み聞かせ等の効用について周知を図っているが、その普及・定着が十分とは言えない状況である。</li> <li>運動離れや運動をする子としない子の二極化による全体的な運動能力の低下が見られ、学校の中で体育授業の充実・体力向上の機運も十分に浸透していない。</li> <li>児童生徒がそれぞれに自己有用感を感じることのできる学級集団づくりに取り組むなど、学校全体で不登校の問題に取り組む必要がある。</li> <li>特別な支援を必要とする児童生徒等の急増と障がいの多様化により教員の対応(負担)が増大し、また、切れ目のない支援体制を構築するためのツールである「個別的教育支援計画」の作成と活用が不十分であるため、児童生徒等一人ひとりの教育的ニーズにあった支援が十分でない状況である。</li> </ul>

⑥今後の取組の方向性

課題解決に向けての今後の取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数学級編制への取組は今後も継続し、児童生徒一人ひとりに対するきめ細かな教育の充実を図る。</li> <li>新学習指導要領にある新たな学力観の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」をさらに進めていくため、ICT機器の有効活用などによる授業改善や、教員の多忙・多忙感の解消などに向け取り組んでいく。</li> <li>高校での地域課題を解決する学習成果を校内から地域へ広げ、地域や地元小・中学校との連携により社会に能動的に関わる態度や貢献する心を育む。</li> <li>児童生徒の豊かな心を育むため、学校での読書活動の充実を図るとともに、島根が目指す学力を育成するための効果的な教育の方法論としての学校図書館活用教育を推進する。また、未就学児の読書習慣の定着を支援するため、未就学児に対する絵本の読み聞かせなどの効用について、より理解を深めてもらうための広報の実施や親同士が語り合える場の設定などを働きかける。</li> <li>各学校が作成した「体力向上推進計画」により、体力向上に向けた工夫改善を図る。また、部活動指導者の外部人材活用については、平成29年度に画が制度化した「部活動指導員」を、現在検討を進めている「部活動の在り方検討会」の中で整理し、教職員の専門性がなくとも指導できる体制づくりを検討する。</li> <li>不登校(傾向)の児童生徒の早期対応や未然防止のために、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、子どもと親の相談員などとの情報共有を図り、学校全体で不登校の問題に取り組んでいく。</li> <li>特別支援教育を充実させるため、支援専任教員の各教育事務所への配置や特別支援学校のセンター的機能の拡充に取り組む。また、関係機関との連携を強化し、切れ目のない支援体制を構築するためのツールである「個別的教育支援計画」の作成を進める。</li> </ul>
--------------------	---

施策評価シート別紙1(5以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興
-------	-----------------------

②総合発展計画に定める成果参考指標の目標(実績)

項番	指標名等	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
5	子どもの体力値	目標値		96.0	96.5	97.0	97.5	%
		取組目標値						
		実績値	94.9	95.1				
		達成率	-	99.1	-	-		
6	不登校児童生徒の割合(年間)	目標値		1.30	1.27	1.24	1.21	%
		取組目標値						
		実績値	1.31					
		達成率	-	-	-	-		
7		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
8		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
9		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
10		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
11		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		
12		目標値						%
		取組目標値						
		実績値						
		達成率	-	-	-	-		

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興			
-------	-----------------------	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	私立学校・学校法人管理監督等事務	私立学校の適正な設立廃止・管理運営を導き、その自主性・公共性を確保する。	170	614	総務部総務課
2	私立学校経営健全性確保事業	私立学校の教育条件の維持向上と経営の健全性を高める。	1,664,296	1,599,722	総務部総務課
3	私立学校生徒確保事業	私立学校の魅力向上を図るとともに、公立高等学校との意思疎通を図り、入学生徒数を確保する。	106,301	115,037	総務部総務課
4	専修学校進学者特別支援事業	奨学金を貸与することにより、修学の機会均等を図る。	414	402	総務部総務課
5	私立高等学校等就学支援事業	保護者等の教育費負担を軽減するために、高等学校等就学支援金を交付する。	805,239	822,644	総務部総務課
6	高等学校校舎等整備事業	安全・安心な教育環境で学校生活を過ごせるようにする。	709,853	302,881	教育施設課
7	産業教育設備整備事業	産業に関する高度な知識・技術を習得できる教育を受けられるようにする。	113,184	128,000	教育施設課
8	普通高校等情報教育機器整備事業	情報化に対応した学校教育を受けられるようにする。	87,643	86,524	教育施設課
9	理科教育設備整備事業	充実した理科教育等を受けられるようにする。	9,990	10,182	教育施設課
10	特別支援学校校舎等整備事業	安全・安心で良好な教育環境で学校生活を過ごせるようにする。	3,512,498	953,226	教育施設課
11	明日のしめねを担うキャリア教育推進事業	生徒一人一人が社会人・職業人として自立していくためキャリア教育を推進するとともに県内就職を促進する。	51,654	66,953	教育指導課
12	県立高校図書館教育推進事業	学校図書館の充実と活性化を図り、読書をととして生徒の豊かな心を育むとともに、学校図書館を活用した教育を展開することにより、主体的な学習態度、思考力・判断力・表現力を身につけさせる。	33,296	37,234	教育指導課
13	学力育成推進事業	児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図る。	71,719	86,781	教育指導課
14	国際理解教育推進事業	英語によるコミュニケーション能力、国際理解など、グローバル社会を生き抜くために必要な力を身につけさせる。	102,055	108,332	教育指導課
15	へき地・複式教育推進事業	○複式学級指導の充実を図る。 ○へき地における教育の充実を図る。	1,967	2,374	教育指導課
16	キャリア教育推進事業	これからの社会を生きていく生徒一人ひとりの個性や創造力を伸ばし、夢に向かって挑戦していこうとする意欲や自立心を育む教育活動を推進する。	33,552	33,933	教育指導課
17	しめねのふるまい推進プロジェクト事業	乳幼児期からの一貫した教育の充実をはかり、学校、家庭、地域が連携を図りながら社会全体で子どもたちの「ふるまい」推進をはかる。大人も自らの「ふるまい」を省み、子どもと一緒に「ふるまい」の定着につとめる。	6,975	7,389	教育指導課
18	「こころ・発達」教育相談事業	児童生徒及び保護者が、臨床心理の専門家への教育相談を通して心の負担を軽減し、問題の解決をめざす。	6,728	7,372	教育指導課
19	県立学校の再編成	高校教育の水準を確保し、魅力と活力ある学校づくりをしていくために、県立学校の適正な配置や規模の適正化を行い、望ましい教育環境を確保していく。	5,884	7,631	学校企画課
20	高等学校奨学事業	奨学金を貸与することにより、修学の機会均等を図る。	39,723	41,279	学校企画課
21	高等学校修学奨励費(定時制・通信制)	経済的負担を軽減させ、修学の促進を図る	3,158	4,815	学校企画課
22	インクルーシブ教育システム構築事業	個々の教育的ニーズに最も的確に応える指導を受けられる学びの場にあること	7,225	28,823	特別支援教育課
23	特別支援学校職業教育・就業支援事業	生徒の障がいの実態や希望に応じた一般就労の実現を図る。	10,118	11,696	特別支援教育課
24	特別支援教育就学奨励費	教育の機会均等の趣旨にのっとり、障がいのある幼児、児童及び生徒の保護者等の経済的負担を軽減する。	157,252	198,838	特別支援教育課
25	小学校スクールサポート事業	集団生活に早期に適応でき、学びの基礎を身につけるようにする	54,084	93,244	学校企画課
26	専門的知識習得事業	より高い専門的な知識を身につけることにより、資質及び指導力の向上が図られる。	1,574	4,832	学校企画課
27	中学校クラスサポート事業	環境が大きく変化する中学校第1学年での生活・学習面をきめ細かく支援し、中学校1年生が充実した学校生活を送れるようにする。	72,459	96,069	学校企画課
28	特別な支援のための非常勤講師配置事業	一人一人のもてる力を高め、生活や学習上の困難を克服し安心して学校生活を送れるようにする。	288,296	339,066	学校企画課
29	不登校対策推進事業	対人関係に安心感を持って、集団生活に慣れ、学校復帰ができるようにする。	33,480	32,353	教育指導課
30	悩みの相談事業	悩み、心配事等の心の問題の負担を軽減する。	168,956	195,370	教育指導課
31	生徒指導体制充実強化事業	生徒指導上の諸問題への積極的な取り組みにより、問題の発生を防止する。	27,266	26,448	教育指導課
32	学校安全確保推進事業	学校(登・下校を含む)での安全を確保する。	88,651	76,288	教育指導課
33	子ども読書活動推進事業	学校図書館の充実と活性化を図り、児童生徒の豊かな心(感性・情緒)を育むとともに、思考力・判断力・表現力を身につけさせる。	156,431	171,140	教育指導課
34	学びの場を支える非常勤講師配置事業	自学教室等での個別指導を必要とする児童生徒に、継続的な学習指導等を行う。	78,046	84,767	学校企画課
35	健康教育推進事業	適切な保健管理及び保健指導を行う	4,728	5,249	保健体育課
36	児童生徒の健康管理実施事業	病気の予防、早期発見、早期治療に努める	68,949	70,460	保健体育課
37	学校給食指導事業	バランスのとれた安全な給食を提供し、健康増進、体力向上を図り、正しい食習慣を身につける	158	137	保健体育課
38	子どもの体力向上支援事業	運動の楽しさを体験し、運動が好きになることで、基礎的な体力・運動能力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身につける。	7,488	6,245	保健体育課
39	運動部活動指導者育成事業	できるだけ多くの生徒が運動部活動に参加しスポーツの楽しさや喜びを味わい、豊かな学校生活を経験する	21,857	23,586	保健体育課
40	体育・競技スポーツ大会支援事業	中学校体育連盟、高等学校体育連盟が主催する事業の円滑な運営を図ることにより、中学生・高校生の大会への参加、活躍を促進する。	1,435	33,069	保健体育課

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅲ－1－2 発達段階に応じた教育の振興				
-------	-----------------------	--	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
41	教職員研修事業	児童・生徒が心身の健康と確かな学力を身に付け、社会の一員として自立して生きていく力を育むために、教職員の資質能力、指導力の向上を図る。	12,622	16,553	教育指導課
42	新規採用教員資質向上事業	教員として必要な実践的指導力と資質を身に付ける。	1,969	1,661	教育指導課
43	子ども読書活動推進事業	子ども読書活動を推進することにより、子どもたちの豊かな心を育て、人生をより深く生きる力を身に付けさせる。	882	3,039	社会教育課
44	しまねのふるまい推進プロジェクト事業	①親世代や親子でのふるまいに関する取組を推進する公民館に助成したりすることにより、地域におけるふるまい推進の気運醸成を図る。②「親学プログラム」(保護者に親としての役割や子どもとの関わり方の気づきを促す学習支援プログラム)や親学ファシリテーター(親学プログラムの進行役)を活用して保護者対象の研修会を行う市町村の取組を支援する。	1,320	1,000	社会教育課
45	進路希望実現のための講師配置事業	○進路指導主事等の授業時数を軽減し、求人開拓等の機会を増やし、就職指導の充実・強化を図る。○少人数指導や個別指導等の個々の生徒に応じたきめの細かい教科指導の充実を図り、進路希望実現に向けた支援を強化する。	43,470	83,190	学校企画課
46	教育センター調査研究事業	本県教育の課題や実態に応じた、開発的かつ実証的・実践的な調査・研究を行うことにより、その成果が学校教育の場で生かされるようにする。	945	1,423	教育指導課
47	特別支援学校図書館教育推進事業	特別支援学校の図書館機能を整備し、幼児、児童、生徒の学習活動や読書活動の充実を図ることで、豊かな感性や情操を育む。	6,698	7,184	特別支援教育課
48					
49					
50					
51					
52					
53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					
60					
61					
62					
63					
64					
65					
66					
67					
68					
69					
70					
71					
72					
73					
74					
75					
76					
77					
78					
79					
80					